



回答率：協議会委員100%、保護者91.8%、児童100%、教職員100%

### 学校教育目標

1	教育方針・目標の理解	2	意欲的な学校生活	3	教師の連携協力
学校は、児童や保護者に学校の教育方針や教育目標をわかりやすく示していると思いますか。		子供は、充実した学校生活を送っていると思いますか。		全職員で、連携協力して教育活動に取り組んでいると思いますか。	
<b>&lt;考察&gt;</b> 【1】肯定的な回答（そう思う・どちらかといえばそう思う）が、教職員100%、児童91%、保護者94%、学校運営協議会委員（以下「協議会委員」）100%で高い評価を得た。これは、集会や行事で学校教育目標「学びを生かす子供」を意識した学校生活を送るように随時話したり、学校ホームページや各種便りで周知したりした成果と思われる。今後も継続したい。 【2】肯定的な回答が、教職員100%、児童89%、保護者98%、協議会委員100%で高い評価を得た。しかし、児童の11%が否定的な回答であったことから、学校総体で「認め・誉め・励ます・伸ばす」指導等を徹底し、「自己有用感」の育成に全力で取り組みたい。 【3】肯定的な回答が、教職員100%、保護者89%、学校評議員100%で高い評価を得た。今後も学校教育目標の具現化や様々な課題の克服に、「チーム学校」として組織的に取り組みたい。					

### 教科指導について

4	授業づくりの工夫	5	意欲的な学習態度	<b>&lt;考察&gt;</b> 【4】肯定的な回答が、教職員91%、児童91%、保護者95%、協議会委員100%で高い評価を得た。学力向上は、学校教育の重要な役割であることので、今後も各種研修等を通じた授業改善に学校総体で取り組みたい。 【5】全体的に高い評価を得たが、否定的な回答が児童に13%、保護者に12%あったことから、今後「わくわく、なぜ？、おそらく、なるほど、分かった、できた、もっとやってみよう」などが生まれる魅力ある授業づくりを学校総体で追求したい。
学校は、わかる授業、丁寧な授業づくりに努めていると思いますか。		子供たちは、意欲的に授業に取り組んでいると思いますか。		

### 道徳教育 心の教育について

6	道徳、心の教育の充実	7	あいさつ、礼儀の励行	<b>&lt;考察&gt;</b> 【6】肯定的な回答が、教職員・保護者93%、協議会委員100%で高い評価を得たが、児童が83%にとどまったことから、今後、道徳科を中心に全教育活動を通して心の教育を一層充実させたい。（特に道徳的実践力の向上） 【7】肯定的な回答が、教職員と協議会委員の100%に対し、児童88%、保護者82%と差が見られたことから、いつでも・どこでも・誰にでも挨拶できる子供づくりをご家庭と協力して推進したい。
学校は、思いやりなどを大切にする心の教育の充実に努めていると思いますか。		子供たちは、あいさつがきちんとできていると思いますか。		

### 人権同和教育について

8	一人一人の児童の尊重	9	友達への思いやり
学校は、一人一人の子供を大切にされた指導や対応ができていますか。		子供たちは、友達となかよくしていると思いますか。	
<b>&lt;考察&gt;</b> 【8】肯定的な回答が、教職員100%、児童92%、保護者が87%、協議会委員100%で高い評価を得た。今後も全員が実感できるように、深い児童理解のもとに一人一人の子供たちに応じたきめ細かな指導を心がけたい。また、児童や保護者の相談体制の推進や関係機関との連携も図りたい。 【9】肯定的な回答が、教職員100%、児童96%、保護者96%、協議会委員100%で高い評価を得た。今後も人権同和教育や道徳科を中心に全教育活動を通して、思いやりや協調性、社会性、予断や偏見の解消に取り組むたい。			

### 学校行事について

10	学校行事等の工夫
学校は、学校行事（運動会など）が工夫されていると思いますか。	
<b>&lt;考察&gt;</b> 【10】肯定的な回答が、教職員100%、児童94%、保護者100%、協議会委員100%で高い評価を得た。新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のためにやむを得ず行事等の中止や規模縮小等をしたにもかかわらずご理解いただいたことに感謝します。	

## 生徒指導 教育相談について

11 児童理解	12 規範意識	13 いじめや問題への対応
<p>学校は、子供の良さを見つけ、子供のことを理解しようとしていると思いますか。</p>	<p>子供たちは、規則やマナーを守っていると思いますか。</p>	<p>学校は、いじめや問題行動等があったとき、すぐに対応していると思いますか。</p>
<p><b>&lt;考察&gt;</b>  <b>[11]</b> 肯定的な回答が、教職員100%、児童96%、保護者89%、協議会委員100%で高い評価を得た。今後も学校総体で児童の良さの発見と共有、また、認め・褒め・励ます・伸ばす指導の実践に努めたい。  <b>[12]</b> 肯定的な回答が、教職員100%、保護者98%、協議会委員100%で高い評価を得たが、児童が89%であったことから、今後、道徳科や学級活動を中心に全教育活動を通して、きまりやマナーを守ることの必然性や意義を理解させ、その実践意欲を掻き立てたい。  <b>[13]</b> 肯定的な回答が、教職員100%、児童94%、保護者91%、協議会委員100%と高い評価を得た。今後もいじめの未然防止等のために行ってきた年4回のアンケート調査やそれに基づいた教育相談、また全職員による日常的な児童観察、チーム対応等をより推進・徹底するとともに、保護者との密な連携にも取り組みたい。</p>		

健康教育 安全について		
14 安全と事故防止	15 体力向上	<考察>
<p>学校は、子供の安全と事故防止に努めていると思いますか。</p>	<p>子供たちは、進んでスポーツなどをしていると思いますか。</p>	<p><b>[14]</b> 肯定的な回答が、教職員100%、児童95%、保護者100%、協議会委員100%で高い評価を得た。今後も学級活動を中心に危険予知能力の育成に取り組みたい。また保護者や地域の方々による見守りもお願いしたい。  <b>[15]</b> 肯定的な回答が、児童で80%、保護者で76%にとどまったことから、今後、「九一マラソン」をより取り組みやすくする工夫や体力診断テストの結果分析による体育科の指導の工夫等により、体力の向上及び体力の二極化是正を図りたい。</p>

学校環境について		
16 環境の整理・美化	17 施設・設備の安全管理	<考察>
<p>学校は、校舎内外（花壇や掲示物など）がきちんと整理されていると思いますか。</p>	<p>学校の施設・設備は、安全でよく整備・管理されていると思いますか。</p>	<p><b>[16]</b> 肯定的な回答が、教職員100%、児童97%、保護者100%、協議会委員100%で高い評価を得た。今後も花壇や掲示板等の整備、校内清掃の徹底等に取り組みたい。  <b>[17]</b> 肯定的な回答が、教職員・児童・保護者・協議会委員ともに100%で高い評価を得た。今後も毎月全職員で実施している校内安全点検の徹底や日常的な危険箇所確認（ヒヤリ・ハット報告）等に努めたい。</p>

情報の公開・発信について			家庭・地域の連携について		
18 学校の予定等がわかる情報発信	19 教育活動への参加	20 家庭や地域との連携協力			
<p>学校の情報は、各種便りやホームページ等で、十分に発信されていると思いますか。</p>	<p>学校が公開している教育活動（行事、授業参観等）は、保護者や地域の方が参加しやすいと思いますか。</p>	<p>学校は、家庭や地域と連携協力しながら教育活動を進めていると思いますか。</p>			
<p><b>&lt;考察&gt;</b>  <b>[18]</b> 肯定的な回答が、教職員100%、保護者93%、協議会委員100%で高い評価が得られた。今後も学校ホームページで1年間分の行事等予定や連絡事項、児童の様子等を随時掲載したり、各種便り（学校・学級・保健等）で様々な情報を発信したりしたい。  <b>[19]</b> 肯定的な回答が、教職員92%、保護者98%、協議会委員100%で高い評価が得られた。コロナ禍で様々な制限がある中、ご理解いただいたことに感謝するとともに、今後もPTA本部役員の方々や連携し、なるべく多くの方のニーズに対応した行事等を企画・運営したい。</p>			<p><b>&lt;考察&gt;</b>  <b>[20]</b> 全体的に高い評価が得られたが、保護者の肯定的な回答が86%にとどまったことから、今後、情報の共有や連携した取組、相談しやすい環境づくりに学校総体として取り組みたい。</p>		

来年度の具体的な取組について(今年度否定的な回答が多かった事項を中心に)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○【意欲的な学習態度】</li> <li>○【道徳教育、心の教育の充実】</li> <li>○【挨拶・礼儀の励行】</li> <li>○【体力向上】</li> <li>○【家庭や地域との連携協力】</li> </ul>	<p>全職員による「分かる・できる」「認め・誉め・励ます・伸ばす」指導の徹底          道徳科を中心にした全教育活動を通じた心の教育の充実（特に道徳実践力の向上）          児童会を中心とした「5つ星あいさつ」の推進支援及び礼儀作法に関する大人の率先垂範による励行          「九一マラソン」の奨励や体育科指導の充実による体力向上及び体力の二極化是正          家庭・地域・学校の情報の共有や連携した取組、相談しやすい環境づくり</p>

